

三島中央病院 だより



施設管理課 加藤智之 撮影

TOPICS

市民の皆さんへ麻酔科の紹介(前編)

33

2012年夏号

2012/7/28 発行

事務長挨拶

市民の皆さんへ

麻酔科の紹介(前編)

看護師に聞いてみよう

ホームページ広告

ミニレクチャー好評開催中

求人広告

栄養課 スペシャルメニュー！！

編集後記

志仁会理念・患者さんの権利

外来担当医表

事務長挨拶



きくち まさひこ

菊地 雅彦 事務長

昨年の震災以来不順な天候が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。体調を崩されてはいませんか。

今年も早半分が過ぎ、暑かったり、大雨だったり、人間なら一度ドックでも受けた方がいい状況ですが、地球ではそうもいきません。人間でも体調が悪くなると色々シグナルを送ります。だるくなったり、微熱が続いたり、咳がなかなか治まらないなど症状はまちまちですが、「早く気付いてよ！このままだともっとひどくなるよ！」など言っているのだと思います。

医療界では今年4月に点数改正があり、明細書をもらおうと「前回とちょっと違うな」とか思われる方もいらっしゃるかもしれません。外来はほとんど変わりませんでしたが、入院は若干負担増になっています。今回の改正の特徴は、出来るだけ入院させずに在宅で診ようという国の方針がはっきり出ています。2025年までの“団塊世代”が多数を占めている間の医療費をどう賄うか、医療費をいかに抑えるか国は腐心しているようです。

政府が進めている「税と社会保障の一体改革」これもいかなもののでしょうか。高齢者が増えれば医療費が増えるのは当然であって、こうなることは容易に予想でき、もっと早い時期に色々な政策をすべきだったと思います。地球も異変が起きていますが、本当に危ないのは日本国かもしれません。

少し暗い話になりましたが、ご自分の健康管理は怠らず熱中症など起こさないように、暑い夏を元気に過ごされますようにご祈念いたします。

連載！

市民の皆さんへ麻酔科の紹介（前編）



麻酔科部長

こぼり まさお

小堀 正雄 先生

市民の皆さん。麻酔科と聞いて何を思いますか。そう、手術の時に眠らせる科で、手術中皆さんの傍に立って見守っている科だと考えます。手術の時に、体調をベストに持っていくための科だと考えてもかまいません。ですから、術者が手術をやりたいと申し込んで来ても、体調と手術の大きさ、時間のバランスを考えて時には手術を中止、延期することもあります。麻酔科は皆さんの最後の防波堤になる事もあります。「麻酔をかける」という事はどのように考えればよいのでしょうか。麻酔は残念ながら、実際に手術を受ける皆さんにとって、目的ではありません。手術のための手段です。麻酔は手段ですから、他科よりも正確、安全、確実が求められるのです。

皆さんも、ある目的のために若干の危険性とのバランスを考え、行動すると思います。しかし、目的達成の努力を行う前に手段の状況で目的を放棄しなければならなくなったら残念だと思います。麻酔は手段ですので絶対にドラマの主役になれません。診断、治療の中心になれず、その場を提供するだけです。ドラマの中では外科医の協力者と言うより、嫌味満点の立場で描かれます。一方、皆さんが街を歩いて医院、病院の看板を見て内科、外科、整形外科が多いですが、「麻酔科」はほとんど

ありません。勝手に「健康増進科」や「長生き保障科」などは書けません。「麻酔科」が少ないには理由があります。どの科も決められた様式であれば誰が何科と標榜してもかまわないのです。もちろん専門医でなくてもかまいません。「麻酔科」だけは、厚生労働省という国家認定が必要なのです。「麻酔科標榜医」です。麻酔科を志さずには、いくつかの難問を医師自身がクリアする必要があります。手術の手段にすぎない小さな科の麻酔科、皆さんとなじみの少ない麻酔科に対し、国が標榜の特別許可が必要としています。なぜでしょうか。その回答は麻酔の危険性を知り、安全確保を確立する必要性から生まれました。それでは皆さんと、その鍵のありかを捜しに行きましょう。



眠ると眠らせる

皆さんの中には麻酔科を手術中に眠らせてくれる科と考えます。「眠る」事は、毎日、普通に行っており、体がリラックスし、体力増進に繋がります。もちろん、意識はありませんが、体動もあり、脳の調節能は失われていません。眠っている最中には、呼吸、循環という生命に危険性を及ぼす問題はありません。もしあったら例外なく飛び起きます。一方、「眠らせる」事は少々事情が違います。麻酔で眠らせる事とは、手術のストレスを受けない位の深い眠りです。深い眠りのため、もちろん意識はありませんが、手術によって体が反応しないようにするのは、もし、麻酔によってただ眠っている時に、手術ストレスが加わったとします。多分、意識はなくても、そのストレスですぐに血圧は200を超え、呼吸は多くなり、冷や汗をかき、普通の人ならストレスに耐えられず、死亡するでしょう。麻酔はストレスに体が反応しないように働きを低下させています。しかし、脳はたんに意識だけを司どるのではなく、体全体の調節性に関わる事は述べましたが、脳の働きが低下する事は、普段何気なく行っている

体の調節性が失われるばかりでなく、呼吸や循環など生命に関わる部門が確実に抑制されます。一般に、仮死状態を想像してもかまいません。仮死状態でも生きられるのは、冬眠や薬物により体の酸素消費量が少ないからです。しかし、手術というストレスが体に加われば、酸素消費量は増えます。痛みがあれば、心臓がドキドキして血圧上昇、頻脈、発汗することからも理解できます。すると、麻酔により仮死状態になって手術を行いますと体はストレスに耐えられず、さらに酸素供給が間に合わず、いずれ死亡することになります。だから、麻酔科の存在が必要になるのです。



麻酔の導入を行う小堀麻酔科部長

基礎部分の麻酔科

医学、歯学の中には沢山の診療科があり、皆さんの弱点の修復を行っています。脳や心臓の抑制は即座に致命的であり、癌は放置すれば同じです。一方、整形外科・眼科・耳鼻咽喉科は短期的には致命的でなくても、人間の尊厳を持って生きるためには必須です。美容外科は良く分かりません。これらの診療科が成り立つのは皆さんが生きているからです。生きている証を医療ではバイタルサインと言います。具体的には心拍数・血圧・呼吸・体温です。これが確保されていて、ヒトははじめて生存できるのです。もちろん、意識を加える場合もありますが、脳出血を除去すれば意識が戻ることを考えればここに入れる必要はありません。麻酔科は手術の時に麻酔をかけるときにバイタルサインを保ちながら管理しますが、そこから発展して救急医療現場体調が悪くなった皆さんのバイタルサインを保つことも行っています。つまり、麻酔をかける、かけないに関わらず各科が治療を開始するための資格としてバイタルサインを保っているのです。ですから、麻酔科とは手術の単なる手段から、皆さんの治療に向かうための資格を確保するという基礎的部分を受け持つようになったのです。だから、麻酔科は黒子です。皆さんの治療の前提にあるため、よもや前提が崩れるとは思っていませんので、常に麻酔科は黒子でしかありません。(34号に続く)



看護師に聞いてみよう!! (第8回)



4F看護師 増田 江里さん

約半年ぶりの「看護師に聞いてみよう!!」は4Fの運動健康美女!? 増田江里さんです。

聞き手 広報委員: 芹澤 以下(広)

(広): インタビューに応じてくれてありがとうございます。

(1月の)駅伝は出場ありがとうございました。

(増): 駅伝は騙されました(苦笑)。4区(下りの3.5km)を走る予定だったのに当日になったらいきなり3区(4.4kmの上り)をやらされるなんて…(怒)

(広): あれは騙したんじゃないやなくて大会当日に選手からケガ人が出て…(以下省略)いや、ホントすみませんでした…。

あの、言いにくいのですが…来年も出場して頂けませんか？

(増): 他に(選手が)いなければね(ボソッ) …

(広): ハイ、それでお願いします!! (安堵)

(広): (気を取り直して)話は変わりますが看護師になったきっかけは？

(増): えー…食いつばぐれが無いからかな(笑)？後は、親から手に職つけるように育てられたからかな？同居の祖父の介護もあったし…

(広): 食いつばぐれはともかく(苦笑)…親御さんの手に職つけろ、という意見とおじいさんの介護というのはすごく現実的でしっかりしていますね…ちょっと感心しちゃいました。看護師になって良かった事は？

(増): 仕事に困らない事かな？

(広): オォ～、世の中は不景気なのに何とも景気の良いお言葉…親御さんは先を見る目があったようですね。看護師になってからはどんな経歴を？

(増): この病院に来る前はラ・サンテふようという志仁会の関連施設で在宅のケアマネージャーをやっていました。急性期の病院とは180度違う中で(こちらに移動してきて)戸惑う事もあったけど、介護保険の知識を生かしながら日々患者さんに関われたらいいな、と思いながら勤務しています。

(広): こちら(三島中央病院)に来ての感想は？

(増): 30歳を過ぎてこんなに夜勤をやるとは思いませんでした(苦笑)。ただ、慣れとは恐ろしいもので今では夜勤の方が好きです。

(広): 勤務シフトを組む方が感動しそうなコメント、ありがとうございます!! 今後の目標は？

(増): せっかく外科系の病棟にいるのでがん看護など専門性を意識した看護が提供出来るよう、日々精進していきたいと思っています。あとは…夢は寿退職です(笑)!!

以上、久々の「看護師に聞いてみよう!!」でした。増田さんは仕事以外にも駅伝やラ・サンテふようが毎年出場している富士スピードウェイのママチャリレースにも助っ人として参加するなど、活発な健康美女でした。寿は歓迎ですが、退職はちょっと…が病院の素直な想いです。早く夢が叶い、なおかつ退職する事がないよう、職員一同願っています!!

ホームページ広告

三島中央病院ホームページアドレス

<http://mchp.or.jp>です。

(過去広報誌も閲覧可能です。)

皆さんぜひご覧下さい!



ミニレクチャー好評開催中！！

2009年8月より毎月第1水曜日(12:15～12:30)に受付前にてミニレクチャーを開催しています。皆さん、ぜひ聴きにいらしてください！！

今後のミニレクチャー予定

第35回 9月5日(水) 12:15～12:30

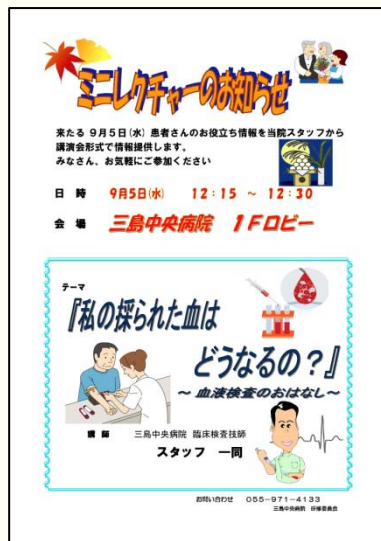
臨床検査課 スタッフ一同

『私の採られた血はどうなるの?』

※8月につきましては
夏季休暇の関係上お休みさせていただきます。

以前開催のミニレクチャーです。

講演してくれた先生方、聴きにいらして下さった皆様ありがとうございました。



2012年5月2日(水)第32回
「頭の外傷」
脳外科医長:吉野薫先生



2012年6月6日(水)第33回
「こどもの中耳炎」
耳鼻咽喉科:近藤統太先生



2012年7月6日(金)第34回
「関節リウマチの話」
整形外科医長:一色ほのか先生

求人広告 看護師(常勤・非常勤)募集

年齢 : 不問(ブランクのある方もご相談下さい)

勤務内容 : 病棟内における看護業務全般、または外来業務

給与 : 正看護師 基本給214,300円+夜勤手当、住宅手当等
※経験加算あり、その他職務手当(10,000円～)、通勤手当あり

日勤パート 正1,400円～/時間 准1,200円～/時間

勤務時間 : 常勤(2交代制)

日勤 8:30～17:00(早出・遅出あり)夜勤 16:30～翌9:00

非常勤(希望時間あれば電話相談して下さい)

日勤 9:00～18:00夜勤 18:00～翌9:00

休日 : 正職員 4週8休制

待遇 : 社会保険完備・車通勤可・交通費規定支給・制服貸与・住宅手当・24時間託児所あり

※奨学金・求人についてのご質問等ございましたら

(医)志仁会 人事課 泉 TEL: 055-971-5507 までご連絡下さい。(見学可)



夏野菜レシピ ★かぼちゃ★

「栄養素と効用」

◆解毒・胃腸の保護

ペクチン：体内の毒素、有害物質を排出し、胃腸の粘膜を保護します。

◆免疫力向上と皮膚の強化

カロテン：乾燥から肌を守ると同時に肌や粘膜を丈夫にし、感染症などの免疫力、抵抗力を向上させます。

ビタミンE：血行促進、活性酸素を抑制することで皮膚を強化します。

◆糖尿病予防

コバルト：新陳代謝、造血を促進します。インシュリンの分泌する細胞に不可欠なので、糖尿病予防に効果があります。

◆高血圧・骨粗鬆症予防

(カルシウム、ナトリウム、カリウム等のミネラル)



かぼちゃのパンナコッタ

1人分 270kcal 塩分0g

●材料/プリンカップ4～5個分

かぼちゃ・・・1／4個

牛乳・・・120ml

生クリーム・・・200ml

砂糖・・・50g

粉ゼラチン・・・5g

●作り方

- ①かぼちゃのワタを取り、皮をそぎ落とす。一口大位に切り、柔らかくなるまで茹でる。
(電子レンジ500wで6～8分加熱して柔らかくしてから皮を取っても良い。)
 - ②かぼちゃをフォークなどでつぶし、鍋に粉ゼラチン以外の材料と潰したかぼちゃを入れ、火にかけてよく混ぜる。
 - ③粉ゼラチンを鍋に入れて火にかけ、泡だて器でダマにならないように良く溶かし混ぜる。
※この時、沸騰させないように気を付ける
 - ④粗熱をとり、カップに流し入れて冷蔵庫で1～2時間冷やす。
- ☆小さな角切りのかぼちゃを上にとちらすと見た目もきれいに出来上がります。

●感想

かぼちゃのきれいな黄色が食欲をそそり、かぼちゃのしつこくない甘さですっきりといただけます。生クリームを入れることによって味がまろやかになるので、自分好みに調節してもいいですね。また、甘いのが苦手な方は砂糖抜きでもかぼちゃの甘みで美味しくいただけます。もちもちとした食感で食べ応えがあり、ひとつでも十分満足できました

栄養課：小林 勝呂 平岡 清水

編集後記



また暑い夏がやって参りました。心配されていた計画停電は今年は無さそうです。世間では原発の再稼働を巡って連日様々な意見がメディアで報道されています。毎日テレビを見て思っていたのは、「原発が稼働、非稼働、どちらでも良いから計画停電だけはやめてほしい」でした。記憶が正しければ昨年は当病院でも3回ほど診察時間中に計画停電が発生しました。実際に計画停電が告知されるとまず、事前にその時間帯に手術などが行われないよう院内で各部署に告知を行います。また、救急車の受け入れも、手術などの可能性が少ない患者さんに限定したものになります。次に「パソコンや医療機器などの電源を停電前にオフにする(故障防止のため)」といった行動を院内全体で行います。その後「動かす必要のある機器を自家発電装置より送られてくるコンセントに接続し直す」といった作業を行います。停電が終わり復電すると、今度は逆に大本の電源から一つずつ復旧させていく・・・といった作業を行います。文字にするとたったこれだけですが、昨年この作業を1回行っただけで「なんとか電力を安定供給して欲しい！」と心から思いました。世の中には色々な意見・考えがあるとは思いますが、何はともあれ停電の心配が無い現状をありがたく思っています。

広報委員一同

志仁会理念	当法人は個々のケースに適応した医療と介護サービスを実践します また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します
病院理念	急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します
病院運営方針	1.患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します 2.親切・丁寧・確実な医療を提供します 3.地域に開かれ貢献できる医療を目指します 4.情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます 5.職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します
看護部理念	三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。 又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 看護の基本方針 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します 2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします 5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します

患者さんとの パートナーシップを 強化するために	医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思ひます。
患者さんの権利	当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリソボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1.良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2.医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3.医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4.機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5.尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1.自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2.良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3.納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4.医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5.医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。

アクセス

静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で 5 分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)
三島広小路駅下車徒歩 3 分

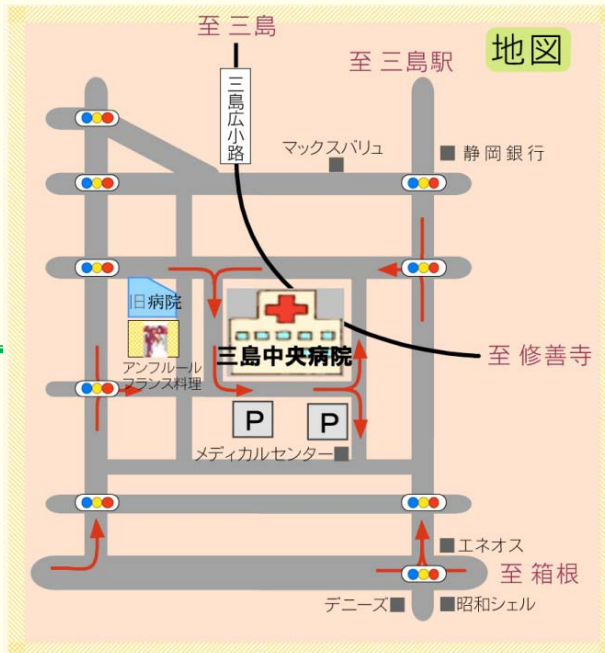
TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL : <http://mchp.or.jp>

診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休 診
午後	15:00～18:00	14:00～16:00	休 診



外来担当医表

2012.7.28 以降の
担当医表です

※ 予約診療を基本としております。初診での予約は電話にて承ります。
※ 予約外で越しの方はお待ちになることがございますが、ご了承ください。
※ 学会・緊急手術のため担当医・診療時間に変更となる場合があります。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内 科】 【循環器内科】 【泌尿器科】 【消化器内科】 部長：鈴木 清文	午前	尾上(内) 保坂(内) 鈴木清文(循内)	重光(内) 鈴木清文(循内) 伊藤(循内)	青山(内) 鈴木清文(循内)	光永(内) 鈴木清文(循内) 古賀(循内)	保坂(内) 伊藤(循内) 鈴木央(泌)	柳町(内) 鈴木清文(循内)
	午後	鈴木央(泌) <循内 検査>	<内科 休診> <循内 検査/手術>	青山(内) 岩崎(消内) 鈴木央(泌) ペースメーカー外来 (循内 予約のみ)	<内科 休診> <循内 検査/手術>	関 伸嘉(内) 古賀(循内) <循内 検査>	<内科 休診> <循内 検査>
	※午後の受付(初診・予約外)は17時までとなります。						
【外 科】 【消化器外科】 【肛門外科】 部長：水崎 馨	午前	水 崎	大 町	水 崎	大 町	鈴木衛	水 崎 鈴木衛
	午後	検 査	手 術	手 術	検 査	手 術	検 査
【整形外科】 部長：井上 悟	午前	救急のみ	井上 悟 一 色	井上 悟 大 島	野々宮 一 色	一 色	井上 悟
	午後	手 術	救急のみ	大 島 (14:30～16:00受付)	手 術	救急のみ	救急のみ
【脳神経外科】 部長：中川 修	午前	中 川	関 厚二朗	中 川	吉 野	中 川	中 川
	午後	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	▲印…初診と救急のみの対応とさせていただきます						
【耳鼻咽喉科】 部長：石田 良治	午前	関	関 近 藤 (石田 良治)	石 田	交替制	関	石 田 関 近 藤
		近 藤		関		近 藤	
	午後	関	石 田	石 田	交替制	近 藤	交替制
		近 藤					
※火・水曜日の午前は、手術の為変更になる場合があります。							

当院は、24時間救急体制をとっております